

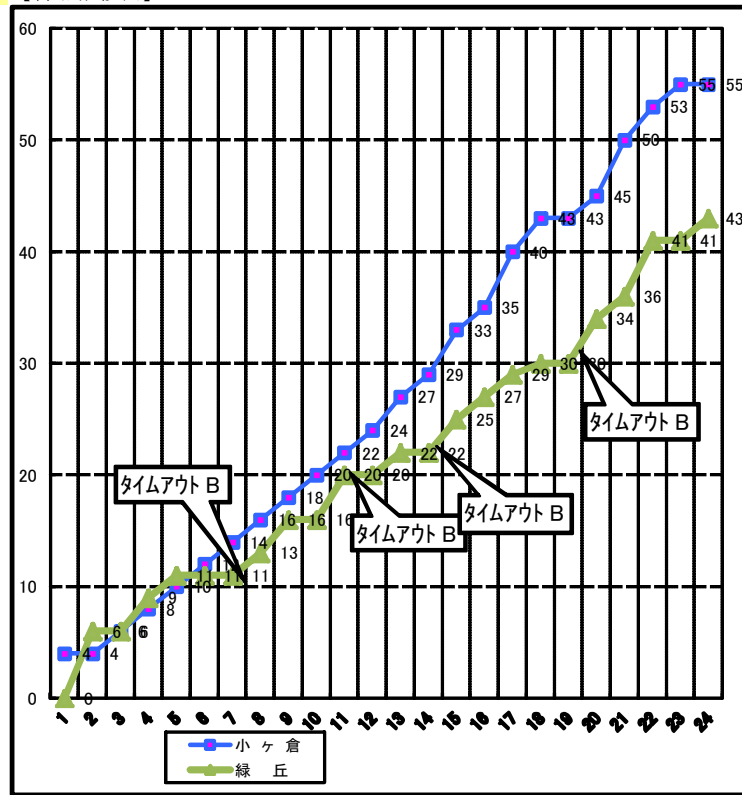
第41回 九州中学校バスケットボール競技大会 沖縄大会

ボックス・スコア

男子	1回戦
試合日:	平成23年8月6日(土)
開始時刻:	9:30
会場:	沖縄県総合運動公園体育館
コート:	Cコート
試合順:	第2試合

Team A		Team B
小ヶ倉	55	緑丘
(長崎1)	$\left\{ \begin{array}{l} 12 - 11 \\ 12 - 9 \\ 19 - 10 \\ 12 - 13 \\ - \end{array} \right\} 43$	(鹿児島2)

【得点推移表】



Team A : 小ヶ倉(長崎1)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	学年	備考身長
				M	A	M	A	M	A			
4	⊗	山下 竜平	16	1	3	6	9	1	4	2	3	176
5	⊗	野口 大樹	4	0	1	2	4	0	0	1	3	165
6	⊗	岩崎 拓哉	4	0	1	2	5	0	0	0	3	177
7	⊗	濱野 健太	6	1	8	1	4	1	2	3	3	177
8	⊗	井手 威大	17	1	6	7	8	0	0	2	3	168
9	×	橋本 悠	2	0	1	1	2	0	0	0	3	163
10	×	森山 湧斗	6	0	0	3	3	0	2	1	2	163
11	×	田添 純平	-	-	-	-	-	-	-	-	3	170
12	×	山本 雄平	-	-	-	-	-	-	-	-	3	168
13	×	瀬戸 健作	-	-	-	-	-	-	-	-	3	158
14	×	福井 斗偉	0	0	0	0	1	0	0	0	2	166
15	×	古口 真太	-	-	-	-	-	-	-	-	2	160
16	×	谷口 譲	-	-	-	-	-	-	-	-	2	160
17	×	岩崎 俊弥	-	-	-	-	-	-	-	-	2	175
18	×	桑原 一輝	0	0	0	0	1	0	0	0	2	175
Team/Coach:	黒田 ひとみ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計			55	3	20	22	37	2	8	9		
			RATE	15.0%	59.5%	25.0%						

Team B : 緑丘(鹿児島2)

No.	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	学年	備考身長
				M	A	M	A	M	A			
4	⊗	佐保 綾哉	9	0	3	4	10	1	2	2	3	171
5	⊗	加藤 快	14	2	12	4	7	0	0	1	3	168
6	⊗	石川 真聖	14	0	0	5	11	4	6	1	3	180
7	⊗	福森 陽平	-	-	-	-	-	-	-	-	3	163
8	⊗	和田 大樹	4	0	0	2	8	0	2	0	3	170
9	⊗	松ヶ野 輝	-	-	-	-	-	-	-	-	3	165
10	⊗	小原 朔也	2	0	0	1	2	0	0	0	3	171
11	×	保久上 冨貴	-	-	-	-	-	-	-	-	3	155
12	×	東 秀	0	0	0	0	0	0	0	0	3	168
13	×	福崎 崇裕	-	-	-	-	-	-	-	-	3	168
14	×	羽根田 樹	0	0	0	0	0	0	0	0	3	170
15	×	日高 陸玖	-	-	-	-	-	-	-	-	3	170
16	×		-	-	-	-	-	-	-	-		
17	×		-	-	-	-	-	-	-	-		
18	×		0	0	0	0	0	0	0	0		
Team/Coach:	上大田 浩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計			43	2	15	16	38	5	10	4		
			RATE	13.3%	42.1%	50.0%						

【戦評】

緑丘#6石川と小ヶ倉#7濱野のディップオフで開始。第1P小ヶ倉は、オールコートマンツーマン、緑丘はハーフコートマンツーマンでスタート。両チームとも早いパス回しと積極的なシュートで攻めるが、ミスも多く、得点が伸びないまま、12-11の小ヶ倉リードで第1Pを終る。第2P開始直後、小ヶ倉はハーフの1-2-2のマッチアップゾーンで、緑丘のミスを誘い、16-11とリードを広げる。すぐに緑丘がタイムアウトを取り、オフェンスを修正し、一進一退の攻防が続く。終盤、小ヶ倉#10森山のレイアップシュートなどで点差を広げ、24-20の小ヶ倉リードで終わる。第3P小ヶ倉ボールでスタート。緑丘変わらずハーフのマンツーマンディフェンス、小ヶ倉は3-2のゾーンディフェンス。小ヶ倉#10森山らの3連続シュートが決まり、残り四分で31-22とリードその後、緑丘がタイムアウトを取るが、流れは変わらない。緑丘#5加藤も踏ん張って得点するが、小ヶ倉#4山下の3Pや#10森山の速攻などで、小ヶ倉が43-30とリードして第3Pを終る。第4P緑丘は、1-2-2のオールコートプレスを仕掛けるが、ボールを奪ってもなかなか得点することが出来ず、両チーム一進一退のゲームが進む。残り四分、緑丘がタイムアウトを取り、#6石川のポストプレイや#5加藤の3Pで得点を重ねるが、小ヶ倉も#4山下のジャンプシュートや#8井手の3P等で得点を重ね、点差は縮まらず、最後は逆転をねらった緑丘のシュートがごとごとく外れ、55-43で小ヶ倉の勝利に終わった。

主審	和宇慶 朝之	副審	仲松 俊郎	記録	島袋 篤
----	--------	----	-------	----	------